

2021年11月16日

発行責任 W.Co 基金委員会

基金委員長：小林麻利子

各 W.Co のみなさんへ クラウドファンディング活用の提案

基金委員会では、W.Co 同士のたすけあいの仕組みとして、困っている W.Co に支援できるように寄付の呼びかけをしています。

今だ、収束の見えないコロナ禍で、厳しい活動を続けている W.Co も多い中、W.Co メンバー一人ひとりの参加で、出来る個人寄付をお願いいたします。

今年度の目標は 100 万円 (W.Co メンバー、一人当たり 200 円) です。

みなさんのささえあいの気持ちとして、ぜひ、W.Co 団体での寄付、個人寄付のご協力をよろしくお願いいたします。また、今年度からの新たな取り組みとして、

「クラウドファンディング」の活用を提案します。活用を検討している W.Co がいらっしゃいましたら、各部門会議の基金委員にご相談ください。

(W.Co 基金委員：小林 志子)

11月の基金ニュースと共に各 W.Co で個人寄付を集めて頂く為の「W.Co 基金封筒を同封させていただきます。是非、定例会議等で呼び掛けて下さい。集めて頂けましたら直接連合会にお持ちいただくか若しくは、お振込みお願いします。

W.Co 基金振替口座番号：ゆうちょ銀行 00270-5 94335

W.Co 基金助成団体から速報です！



お陰様で

にんじん東戸塚ランチにスチームコンベクションが導入されました。

8月18日（水）ににんじん東戸塚ランチにスチームコンベクションを導入しました。機材の導入により、おいしさの追求・時間短縮・人手不足の解消となるよう、にんじんとしては3ランチ目となります。導入前にはホシザキ湘南さんをお願いし「スチコン学習会」を行いました。毎日作るコロケのじゃが芋・肉まん・おこわなど蒸し物を初め、焼き物・揚げ焼き・煮物を試作しました。

東戸塚ランチは厨房が狭く、ガス台・フラーヤーの数も減らさなくてはならず、不安もありました。今までの手順を見直し、仕上げ・仕込みのシュミレーションを行いました。導入当初は、スチコンが鳴るたびに皆で集まり使い方の確認しながらの作業となりとても疲れる毎日で時間もかかっていた。試行錯誤の日々でした。蒸しものは今まで大きな蒸し器に大量の水を入れ、沸騰させ蒸すという重労働でしたが、温度をセットすれば大量調理も簡単にできるようになりました。スチコンで調理すると、野菜は素材の甘みがし、肉・魚もふっくらとおいしく仕上がります。

導入してから2ヶ月程経ち、メンバー全員が使えるようになりましたが、使いこなすにはもう少し時間がかかりそうです。ワーコレ歴の壁も改善しつつあり、若い人も一段と頼もしくなりました。ランチ間でのレシピ・使い方は理事会・メニュー開発会議で共有しています。生活クラブ50周年記念祭りには、にんじんとしては初めての試みで2ランチに東戸塚の肉まんを卸すこともできました。セントラルキッチンとまではいかないまでも、5ランチの得意分野をいかし、にんじん全体が元気になるような仕組みを作って頑張っていきたいと思っています。

食部門においても、にんじんが出来ることを考えていきます。皆さんの大切な基金をいただきありがとうございました。

(にんじん東戸塚ランチ：島田文子)

